

コーセー

画期的なメイクシミュレーションシステムを開発
高速プロジェクションマッピングと色補正技術を融合

コーセーは、東京工業大学 渡辺義浩研究室が保有する最先端の高速プロジェクションマッピング技術と、同社が開発した肌の反射特性から適切な色を投影できる色補正技術を組み合わせることで、実際の顔で体験できるリアルなメイクシミュレーションシステムを開発した。なお、「COLOR MACHINE」は2023年1月開催の世界最大級のテクノロジー見本市「CES2023」に出展される。



同社では一人ひとりが、肌の開発を目指した。もつ多様な美しさを大切にし、既存のメイク選択を補助するツールとして、クにおいても顧客ごとに作すメイクシミュレーターが知られている。一方で数多くのメーカーが知られているが、研究では実際の顔の価値提供を目指している。ク商品の中から、自身に似合うものを選び出すことは容易ではなく、選ぶ過程を楽しみながら、より納得して自分に合った商品を選択できるサービスを提供したいという着想から、プロジェクションマッピング技術に着目した。メイクでは目や口と大きい部分への投影が不可欠であるため、それらに対応できる高速投影技術を開発した。また、追従性を高めるために、同社では肌の光反射特性を踏まえた色補正技術を開発した。これらを組み合わせることで、動きのある顔でも実際に化粧をしていくような自然な仕上がりを実現できる没入感のあるメイクシミュレーターを開発に成功した。

多忙なストレス社会

で生活する現代人にとって、しがらみから抜け出してリフレッシュできるような趣味を持つことは、健康な暮らしをするためにはかなり重要な要素だ。

筆者が最も日常的に行っているものといえばやはり映画鑑賞だろう。

このシリーズは作品数が膨大で、2008年

世界最大の映画シリーズ

に公開された記念すべき第1作目の「アイアンマン」から現在まで、29作が公開されている。ディズニースタジオ配信されているドラマシリーズを合わせれば実に39作が公開されて

私のH & B日記

ことも可能だが、魅力のすべてを味わうにはやはり全作品の鑑賞をお勧めする。

マーベル映画の一番の魅力といえば、なんといっても各映画のキャラクターがクロスオ

「アイアンマン」というチームを結成して共に強大な敵に立ち向かう。その瞬間がたまらなく興奮するのだ。

分かりやすい例を出す、仮面ライダーや戦隊シリーズの夏休み作見てからだ。 (郡)

は、様々な意味で重要なものになっており、マーベル映画の大きな転換点となっているので、ぜひ鑑賞をおすすめする。

もちろんその前に39作見てからだ。 (郡)

この作品にはすでに公開されているほ

の動きに高速で追従するシステムが必要だった。東工大 渡辺義浩研究室の有する高速追従の技術を用いた色補正技術を開発した。これにより、顔の表情を高速に認識する技術と、表情に応じたメイク映像を瞬時に生成するグラフィックス技術の改良を行った。また、高速な映像投影を実現すべく、1秒に1000回もの映像を更新できる特殊なプロジェクターを採用することで、顔の動きにぴったりと追従する自然なメイク投影を実現した。また、追従性を高めることで、目の強い光が入ると目が眩みやすくなる、まぶしさを感じることもなく、自然なメイク投影を実現した。また、追従性を高めることで、目の強い光が入ると目が眩みやすくなる、まぶしさを感じることもなく、自然なメイク投影を実現した。

「パーソナルビューティチェック」は、2021年2月に誕生したスマートフォン・タブレット専用のデジタルコンテンツ。従来のパーソナルカラー診断・似合うファデーションの色が見つかる肌の色診断機能に加え、今回、日本初の3D解析による顔立ち診断機能を新たに搭載した。

ガイドラインが画面上にリアルタイムで表示され、一人ひとりの顔立ちに合わせた部位別メイクのHOW TOの提案までを可能にした。デジタル上での接点が増える中、一人ひとりの生活者の魅力を引き出す体験をサポートしていく。

資生堂は10月21日、日本初の3D顔解析技術を搭載して進化した「パーソナルビューティチェック」を公開した。スマートフォンまたはタブレットで自分の顔を読み取るだけで、顔の3次元形状を測定。その結果を独自のロジックで解析し、顔立ち診断と顔立ち別のメイクHOW TO提案を可能にした。

資生堂

先進の顔形状3D解析
Webコンテンツを公開

資生堂は10月21日、日本初の3D顔解析技術を搭載して進化した「パーソナルビューティチェック」を公開した。スマートフォンまたはタブレットで自分の顔を読み取るだけで、顔の3次元形状を測定。その結果を独自のロジックで解析し、顔立ち診断と顔立ち別のメイクHOW TO提案を可能にした。

「パーソナルビューティチェック」は、2021年2月に誕生したスマートフォン・タブレット専用のデジタルコンテンツ。従来のパーソナルカラー診断・似合うファデーションの色が見つかる肌の色診断機能に加え、今回、日本初の3D解析による顔立ち診断機能を新たに搭載した。

ガイドラインが画面上にリアルタイムで表示され、一人ひとりの顔立ちに合わせた部位別メイクのHOW TOの提案までを可能にした。デジタル上での接点が増える中、一人ひとりの生活者の魅力を引き出す体験をサポートしていく。



ガイドラインが画面上にリアルタイムで表示され、一人ひとりの顔立ちに合わせた部位別メイクのHOW TOの提案までを可能にした。デジタル上での接点が増える中、一人ひとりの生活者の魅力を引き出す体験をサポートしていく。